

令和元年度事業評価 課別評価シート

【福祉部 福祉政策課】

目 次

1 各事業の進捗管理	P. 1
2 【子育て支援】分野の事業の評価	P. 4
3 【青少年の健全育成】分野の事業の評価	P. 5
4 【高齢者福祉】分野の事業の評価	P. 6
5 【障害者福祉】分野の事業の評価	P. 8
6 【生活福祉】分野の事業の評価	P. 10
7 【地域コミュニティ】分野の事業の評価	P. 11
8 【災害対策】分野の事業の評価	P. 12

このシートでは、基本構想の実現に向けて、目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

評価の対象となる計画事業	
事業番号	事業名
青03-01	文京区社会を明るくする運動
高福01-01	民間事業者による高齢者施設の整備
高福01-02	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修
高福01-03	文京すまいるプロジェクトの推進
高福01-04	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修
高福02-01	ふれあいいいききサロンへの助成
高福02-02	地域の支え合い体制づくり推進事業
高福03-01	みまもり訪問事業
高福03-02	小地域福祉活動の推進
高福05-01	権利擁護センター事業の充実
障福01-01	日中活動系サービス施設の整備
障福02-01	グループホームの整備
障福02-02	福祉作業所の大規模改修
災対04-03	災害ボランティア体制の整備

※事業番号は、「基本構想実施計画」に掲載している番号を使用しています

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

《検討の視点》

課題の洗い出し

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化 ○中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化 ○中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度
(事業実績の推移) | <ul style="list-style-type: none"> ○左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方
(例) <ul style="list-style-type: none"> ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付 ・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮 ・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など |
|--|--|

見直す必要のある計画事業を抽出

方向性の検討

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
- 新規事業の必要性
- 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分

【方向性の類型】	
拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの	現状維持 → 事業の対象・質、コストとも変わらないもの
改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの	縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの
終了予定 → 今年度中に終了を予定しているもの	終了済 → 昨年度までに終了した事業

1 各事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

事業番号	事業名		中間アウトカム				
青03-01	文京区社会を明るくする運動		青少年の健全育成(B)				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	東京ドーム周辺広報啓発活動	回	1	1		2	3
	文京区社会を明るくする大会	回	1	1		2	3
事業費(千円)			1,013	1,232		進捗の課題	無
行政コスト(千円)			6,023				
所要人員			0.904	1.363			
進捗の課題と改善策							

事業番号	事業名		中間アウトカム				
高福01-01	民間事業者による高齢者施設の整備		高齢者福祉(A)				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	特別養護老人ホームの整備	施設	1	0		1	2
	介護老人保健施設の整備	施設	1	0		1	1
事業費(千円)			151,462	48,480		進捗の課題	無
行政コスト(千円)			-168,453				
所要人員			0.995	0.570			
進捗の課題と改善策							

事業番号	事業名		中間アウトカム			
高福01-02	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修		高齢者福祉(A)			
			H29	H30	H31	
主な取組		文京くすのきの郷の大規模改修を実施するため、改修方針の検討を行うとともに、プロポーザル方式により実施設計等委託事業者を選定することとしました。	文京くすのきの郷大規模改修を実施するため、プロポーザル方式により実施設計委託業者を選定し、実施設計に着手しました。			
事業費(千円)			7,037		28,614	
行政コスト(千円)			5,958			
所要人員			0.890		1.765	
進捗の課題		無	進捗の課題と改善策			

事業番号	事業名		中間アウトカム				
高福01-03	文京すまいるプロジェクトの推進		高齢者福祉(A)				
			H29	H30	H31	累計	3力年計画
主な取組	すまいる住宅入居契約件数	件	10	5		15	30
	文京区居住支援協議会の開催	回	2	3		5	6
事業費(千円)			55,760	56,464		進捗の課題	無
行政コスト(千円)			71,391				
所要人員			2.203	1.980			
進捗の課題と改善策							

事業番号	事業名		中間アウトカム			
高福01-04	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修		高齢者福祉(A)			
			H29	H30	H31	
主な取組	大規模改修の実施主体である民間事業者が実施設計を行い、引き続き、工事に着手しました。		引き続き、大規模改修の実施主体である民間事業者が工事を実施しました。			
事業費(千円)			189,624	526,690		
行政コスト(千円)			6,151			
所要人員			0.995	0.943		
進捗の課題	無		進捗の課題と改善策			

事業番号	事業名		中間アウトカム			
高福02-01	ふれあいいきいきサロンへの助成		高齢者福祉(B)		子育て支援(E)	
			H29	H30	H31	障害者福祉(C)
主な取組	サロン設置	か所	103	114		累計
						3カ年計画
事業費(千円)			4,478	6,085		
行政コスト(千円)			-	-		進捗の課題
所要人員			0.027	0.040		無
進捗の課題と改善策						

事業番号	事業名		中間アウトカム			
高福02-02	地域の支え合い体制づくり推進事業		高齢者福祉(B)			
			H29	H30	H31	累計
主な取組	補助の実施	件	21	37		72
						3カ年計画
事業費(千円)			29,248	32,305		
行政コスト(千円)			-	-		進捗の課題
所要人員			0.392	0.359		無
進捗の課題と改善策						

※2019.5月 H29実績修正

事業番号	事業名		中間アウトカム			
高福03-01	みまもり訪問事業		高齢者福祉(C)			
			H29	H30	H31	累計
主な取組	利用者	人	67	51		118
	サポーター	人	55	54		97
事業費(千円)			490	379		
行政コスト(千円)			-	-		進捗の課題
所要人員			0.003	0.004		無
進捗の課題と改善策						

事業番号	事業名		中間アウトカム			
高福03-02	小地域福祉活動の推進		高齢者福祉(C)		生活福祉(A)	地域コミュニティ(B)
			H29	H30	H31	地域コミュニティ(A)
主な取組	相談等件数	件	9,246	9,089		累計
						3カ年計画
事業費(千円)			24,326	28,706		
行政コスト(千円)			-	-		進捗の課題
所要人員			0.015	0.022		無
進捗の課題と改善策						

事業番号		事業名		中間アウトカム				
高福05-01		権利擁護センター事業の充実		高齢者福祉(C)		障害者福祉(B)		
				H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	法人後見受任	件	8	10			18	21
	成年後見学習会/講座	回	10	7			17	24
事業費(千円)			3,426	3,604			進捗の課題	無
行政コスト(千円)			2,335					
所要人員			0.092	0.138				
進捗の課題と改善策								

事業番号		事業名		中間アウトカム				
障福01-01		日中活動系サービス施設の整備		障害者福祉(A)				
				H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	民間事業者の誘致等による日中活動系サービス施設の整備	棟	1	0			1	2
	事業費(千円)			10,944	8,755			進捗の課題
行政コスト(千円)			-	-				
所要人員			0.108	0.111				
進捗の課題と改善策		計画予定の1棟の整備見込みが立っていない状況です。公有地だけでなく民有地での施設整備が進むよう、事業者誘致に向けた方策について検討します。						

事業番号		事業名		中間アウトカム				
障福02-01		グループホームの整備		障害者福祉(A)				
				H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	民間事業者等の誘致等によるグループホームの整備	棟	0	2			2	3
	事業費(千円)			40,860	39,363			進捗の課題
行政コスト(千円)			-	-				
所要人員			1.795	1.666				
進捗の課題と改善策		計画予定の1棟の整備見込みが立っていない状況です。公有地だけでなく民有地での施設整備が進むよう、事業者誘致に向けた方策について検討します。						

事業番号		事業名		中間アウトカム				
障福02-02		福祉作業所の大規模改修		障害者福祉(A)				
				H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組		小石川福祉作業所については改修工事が終了しました。大塚福祉作業所については大塚みどりの郷の運営事業者による実施設計が終了し工事に着手しました。	大塚福祉作業所は、建物内仮施設に移転して事業を継続しました。工事を進めるにあたり、大塚みどりの郷の運営事業者や工事関係者との連絡を密にし、安全に事業運営できるよう努めました。					
事業費(千円)			430,410	121,590			進捗の課題	無
行政コスト(千円)			-	-				
所要人員			1.350	0.796				
進捗の課題と改善策								

事業番号		事業名		中間アウトカム				
災対04-03		災害ボランティア体制の整備		災害対策(C)		地域コミュニティ(B)		
				H29	H30	H31	累計	3カ年計画
主な取組	他団体との協力協定	団体	4	5				7
	災害ボランティアセンター運営等訓練	回	0	1			1	1
事業費(千円)			1,224	961			進捗の課題	無
行政コスト(千円)			-	-				
所要人員			0.005	0.007				
進捗の課題と改善策								

2 【子育て支援】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【福祉部 福祉政策課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	1-1 子育て支援
将来像	地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち

中間アウトカム(E) 地域全体で子育てしやすい環境をつくっている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
高福02-01	ふれあいいきいきサロンへの助成	福祉政策課	高齢者・障害者・子育て世帯が、地域で交流を深めている	現状維持	現状維持
子03-01	ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援課	区民同士の相互援助で、子育ての負担が軽減している		
子03-02	子育てサポーター認定制度	子育て支援課	地域の子育て世帯をサポートする担い手が増え、育成されている		
子04-06	地域団体による地域子育て支援拠点事業	子育て支援課	地域団体による子育ての相談や交流を深める場がつけられている		
子06-02	放課後全児童向け事業の推進	児童青少年課	地域住民の関わりの中で、児童の安全・安心な放課後の居場所がつけられている		
住03-01	バリアフリー基本構想の推進	都市計画課	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている		
住03-02	バリアフリーの道づくり	道路課	区道のバリアフリー化が進められている		
安03-03	コミュニティ道路整備	道路課	歩行者等が安全に安心して利用できる道路環境が整備されている		

3 【青少年の健全育成】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【福祉部 福祉政策課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	1-3 青少年の健全育成
将来像	地域で人とのかかわりを学びながら、光る笑顔の青少年が育つまち

中間アウトカム(B) 青少年が健やかに育つことができる地域環境がつくられている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
青03-01	文京区社会を明るくする運動	福祉政策課	犯罪や非行の防止、更生保護への理解が深まっている	現状維持	現状維持
青01-01	青少年健全育成会活動支援	児童青少年課	地域の青少年健全育成活動が活発に行われている		
青03-02	子ども110番ステッカー事業	児童青少年課	子どもたちに対する犯罪抑止活動に、大人が意識を持って関わっている		

4 【高齢者福祉】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【福祉部 福祉政策課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	2-1 高齢者福祉
将来像	歳を重ねても、いきいきと自分らしく暮らせるまち

中間アウトカム (A) 高齢者が、個々の状況に応じた、暮らしやすい環境で生活している

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
高福01-01	民間事業者による高齢者施設の整備	福祉政策課	介護を必要とする高齢者のニーズに合った施設整備が進んでいる	現状維持	現状維持
高福01-02	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉政策課	安心して施設を利用することができる	現状維持	現状維持
高福01-03	文京すまいるプロジェクトの推進	福祉政策課	住宅の確保に配慮を要する高齢者等に対し、住まいが確保され、住まい方の支援が行なわれている	現状維持	拡充
課題及び今後の方向性的内容		すまいる住宅入居成約件数が減少しているため、登録住宅の更なる確保を図ることにより、住宅の確保に配慮を有する高齢者等への入居における選択肢を増やしていきます。			
高福01-04	特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷の大規模改修	福祉政策課	安心して施設を利用することができる	現状維持	現状維持
高福01-05	地域密着型サービス施設整備費補助	介護保険課	介護を必要とする高齢者のニーズに合った施設整備が進んでいる	/	
高福02-06	元気高齢者が活躍！介護施設ワークサポート事業	高齢福祉課	介護人材不足を側面的に補完している		
高福04-01	介護人材確保・定着等支援事業	介護保険課	区内介護サービス事業所の人材が確保され、定着している		
住03-01	バリアフリー基本構想の推進	都市計画課	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている		
住03-02	バリアフリーの道づくり	道路課	区道のバリアフリー化が進められている		

中間アウトカム (B) 高齢者が、生きがいや居場所を持っていつまでも元気に暮らしている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
高福02-01	ふれあいいきいきサロンへの助成	福祉政策課	高齢者・障害者・子育て世帯が、地域で交流を深めている	現状維持	現状維持
高福02-02	地域の支え合い体制づくり推進事業	福祉政策課	高齢者の地域の居場所が増え、住民同士が活発に交流している	現状維持	拡充
課題及び今後の方向性的内容		地域の支え合いや課題解決の体制づくりにおいて、誰もが参加できる居場所の確保と継続的な維持が課題となっています。社会福祉協議会では、地域の自発的な居場所づくりを支援するため、日常的な相談機能を持つ常設の居場所を「多機能の居場所」と位置づけ、整備・運営に対する助成を実施することとしており、こうした取り組みを支援します。			
高福02-03	ミドル・シニア社会参加推進事業	高齢福祉課	おおむね50歳以上の区民が、主体的に社会参加している	/	
高福02-04	シルバー人材センターの活動支援	高齢福祉課	元気高齢者が、地域貢献にもつながるいきいき就業を行っている		
高福02-05	生活支援体制整備事業	高齢福祉課	高齢者の介護予防及び地域での支え合いの体制が整っている		
高福02-06	元気高齢者が活躍！介護施設ワークサポート事業	高齢福祉課	元気高齢者が介護施設で活躍している		
高福02-07	一般介護予防事業の推進	健康推進課	高齢者の健康が保たれている		

中間アウトカム(C)

高齢者が地域で見守られ、安全・安心な暮らしを送っている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
高福03-01	みまもり訪問事業	福祉政策課	高齢者の安否を把握し、緊急時の体制が整っている	現状維持	現状維持
高福03-02	小地域福祉活動の推進	福祉政策課	地域での悩みや課題を、住民同士で解決している	現状維持	拡充
	課題及び今後の方向性的内容	ダブルケアや8050問題等、複合化・複雑化した世帯の課題に対応するため、社会福祉協議会では、地域福祉コーディネーターを相談支援包括化推進員と位置づけ、多機能な居場所における住民による相談支援体制を整備するとともに、関係相談機関による情報共有システムの導入等により、多機関連携を効果的に推進することとしており、こうした取り組みを支援します。			
高福05-01	権利擁護センター事業の充実	福祉政策課	成年後見制度などが普及している	現状維持	現状維持
高福03-03	高齢者緊急連絡カード設置	高齢福祉課	高齢者の緊急事態に適切に対処できている	/	
高福03-04	ハートフルネットワーク事業	高齢福祉課	高齢者を見守る協力機関が増え、効果的な連携体制が整っている		
高福03-05	認知症施策の総合的な推進	高齢福祉課	認知症への理解が深まり、認知症高齢者とその家族の安心した生活が支えられている		

5 【障害者福祉】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【福祉部 福祉政策課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	2-2 障害者福祉
将来像	だれもお互いに人格と個性を尊重し、支え合うまち

中間アウトカム (A)

障害者が、自立した生活を送っている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
障福01-01	日中活動系サービス施設の整備	福祉政策課	障害者の就労支援や創作活動の場が確保されている	現状維持	改善・見直し
	課題及び今後の方向性の内容	計画予定の1棟の整備見込みが立っていないため、公有地だけでなく民有地での整備が進むよう事業者誘致を行い、近隣地域の理解を得ながら計画を進めます。			
障福02-01	グループホームの整備	福祉政策課 (予防対策課)	住み慣れた地域で自立した生活を送るための施設整備が進んでいる	改善・見直し	改善・見直し
	前回の評価結果の内容	引き続き近隣地域の理解を得ながら、公有地を含め整備を進める必要があります。整備計画が円滑に進められるよう事業者への必要なアドバイス等を行っていきます。			
	前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況	施設整備にあたっては、事業者と一緒に、近隣住民や町会への説明を丁寧に行いました。新たな施設整備に向け、区内の運営事業者等と意見交換を行いました。			
	課題及び今後の方向性の内容	計画予定の1棟の整備見込みが立っていないため、公有地だけでなく民有地での整備が進むよう事業者誘致を行い、近隣地域の理解を得ながら計画を進めます。			
障福02-02	福祉作業所の大規模改修	福祉政策課 (障害福祉課)	安心して施設を利用することができる	現状維持	現状維持
障福01-02	障害者地域自立支援協議会の運営	障害福祉課	障害者の実情を的確に捉えた事業構築が図られている		
障福01-03	障害者基幹相談支援センターの運営	障害福祉課	障害者等が個々の状況に応じた、適切な対応を受けている		
障福01-05	地域生活支援拠点等の整備	障害福祉課	障害者の包括的な居住支援体制が構築されている		
障福01-06	難病患者等への支援	予防対策課 (保健サービスセンター)	難病患者やその家族の経済的負担が軽減するとともに、生活の質が向上している		
障福01-07	精神障害回復途上者デイケア事業	保健サービスセンター	精神障害者の社会復帰が図られている		
障福02-03	精神障害者の地域移行・地域定着支援体制の強化	予防対策課	精神障害者が地域で安心かつ安定した生活を送っている		
障福03-01	障害者就労支援事業の充実	障害福祉課	地域での自立した職業生活・社会生活が定着している		

中間アウトカム (B)

障害者が、地域の中で安心して暮らしている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
高福05-01	権利擁護センター事業の充実	福祉政策課	成年後見制度などが普及している	現状維持	現状維持
障福01-03	障害者基幹相談支援センターの運営	障害福祉課	障害者等が個々の状況に応じた、適切な対応を受けている		
障福01-04	障害者虐待の防止	障害福祉課	障害者に対する虐待が防止されている		
障福07-01	障害者差別解消の推進	障害福祉課	障害者に対する差別がない、共生社会が実現している		
住03-01	バリアフリー基本構想の推進	都市計画課	ハードとソフトの両面から、区全体のバリアフリー化が進められている		
住03-02	バリアフリーの道づくり	道路課	区道のバリアフリー化が進められている		

中間アウトカム (C)

障害者が地域で交流を深めている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
高福02-01	ふれあいいきいきサロンへの助成	福祉政策課	高齢者・障害者・子育て世帯が、地域で交流を深めている	現状維持	現状維持
障福04-01	障害者事業を通じた地域交流	障害福祉課	心身障害者・児が、さまざまな地域活動に参画している		
ス01-03	文京スポーツボランティア事業	スポーツ振興課	障害者のスポーツ実施率が向上している		

6 【生活福祉】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【福祉部 福祉政策課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	2-3 生活福祉
将来像	だれもが住み慣れたところで自立して暮らせる、セーフティネットのあるまち

中間アウトカム (A)

生活困窮者等が自立に向けた社会生活を送っている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
高福03-02	小地域福祉活動の推進	福祉政策課	生活困窮者が、地域で孤立することなく安心して暮らしている	現状維持	拡充
	課題及び今後の方向性の内容	ダブルケアや8050問題等、複合化・複雑化した世帯の課題に対応するため、社会福祉協議会では、地域福祉コーディネーターを相談支援包括化推進員と位置づけ、多機能な居場所における住民による相談支援体制を整備するとともに、関係相談機関による情報共有システムの導入等により、多機関連携を効果的に推進することとしており、こうした取り組みを支援します。			
子08-01	母子家庭等自立支援事業	生活福祉課	母子・父子家庭の保護者が、生活の安定につながる知識・技能を習得している		
子08-02	子どもの貧困対策	子育て支援課(福祉政策課・生活福祉課・子ども家庭支援センター・教育総務課・学務課)	経済的困窮にある子どもが、生まれ育った環境に左右されず、安心して生活している		
生福01-01	生活保護受給者就労意欲喚起支援事業	生活福祉課	生活保護受給者の就労意欲が支援事業により向上し、就労が定着している		
生福01-02	生活困窮者自立支援総合相談事業	生活福祉課	生活困窮者の生活環境が各種支援事業により向上している		
生福01-03	路上生活者対策事業	生活福祉課	路上生活者が社会生活に向けた取り組みを行うことで、生活環境が向上している		
生福02-01	母子生活支援施設保護事業	生活福祉課	施設での支援を受けて、自立に向けた生活を送っている		
生福03-01	女性・母子父子相談体制の充実	生活福祉課	母子・父子家庭が、自立した生活に向けた相談援助を受けている		

7 【地域コミュニティ】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【福祉部 福祉政策課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画	
中項目	3-1 地域コミュニティ
将来像	みんなが集う、おせっかいのまち

中間アウトカム (A)		区民が地域活動に参加・参画している			
事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
高福03-02	小地域福祉活動の推進	福祉政策課	地域での悩みや課題を、住民同士で支え合いながら、解決を図っている	現状維持	拡充
	課題及び今後の方向性的内容	ダブルケアや8050問題等、複合化・複雑化した世帯の課題に対応するため、社会福祉協議会では、地域福祉コーディネーターを相談支援包括化推進員と位置づけ、多機能な居場所における住民による相談支援体制を整備するとともに、関係相談機関による情報共有システムの導入等により、多機関連携を効果的に推進することとしており、こうした取り組みを支援します。			
地01-01	町会・自治会活動の支援	区民課	町会・自治会への加入が促進され、活発な地域活動が行われている		
地01-02	地域活動センター・区民会館の整備	区民課	地域コミュニティの拠点としての機能が充実し、活発な地域活動が行われている		
地01-03	地域活動センター運営の充実	区民課	地域コミュニティの拠点としての機能が充実し、活発な地域活動が行われている		
地01-04	ふれあいサロン事業	区民課	あらゆる世代が気軽に交流し、地域活動を担う人材が発掘・育成されている		
地04-01	「文京/バックアップス」～大学生ボランティアのススメ～	アカデミー推進課	大学生等がボランティア活動に積極的に参加している		
地05-01	新たな公共の担い手との協働の推進	区民課	NPOや事業者などと協働して様々な地域課題の解決が図られている		

中間アウトカム (B)		多様な主体が、地域課題の解決に向け、活動している			
事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
高福03-02	小地域福祉活動の推進	福祉政策課	地域での悩みや課題を、住民同士で支え合いながら、解決を図っている	現状維持	拡充
	課題及び今後の方向性的内容	ダブルケアや8050問題等、複合化・複雑化した世帯の課題に対応するため、社会福祉協議会では、地域福祉コーディネーターを相談支援包括化推進員と位置づけ、多機能な居場所における住民による相談支援体制を整備するとともに、関係相談機関による情報共有システムの導入等により、多機関連携を効果的に推進することとしており、こうした取り組みを支援します。			
災対04-03	災害ボランティア体制の整備	福祉政策課	発災時に適切に機能する災害ボランティア体制が構築されている	現状維持	現状維持
地01-01	町会・自治会活動の支援	区民課	町会・自治会への加入が促進され、活発な地域活動が行われている		
地05-01	新たな公共の担い手との協働の推進	区民課	NPOや事業者などと協働して様々な地域課題の解決が図られている		
学01-01	大学連携の推進	アカデミー推進課	大学の特性を生かし、地域課題の解決が図られている		

8 【災害対策】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【福祉部 福祉政策課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

基本構想実施計画

中項目	4-3 災害対策
将来像	備えと助け合いのある災害に強いまち

中間アウトカム(C) 各主体の協力体制が構築されている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
災対04-03	災害ボランティア体制の整備	福祉政策課	発災時に、適切に機能する災害ボランティア体制が構築されている	現状維持	現状維持
災対01-01	地域防災訓練等	防災課	消防・警察・ライフライン等、関係機関との協力体制が強化されている		
災対02-01	区民防災組織の育成	防災課	区民防災組織等と中高層マンション管理組合の連携が図られている		
災対02-02	避難所運営協議会運営支援	防災課	各主体の協力体制により避難所が運営されている		
災対02-04	福祉避難所の整備・拡充及び妊産婦・乳児救護所の充実	防災課 (福祉政策課)	福祉避難所等について、要配慮者が円滑に利用できるよう、民間施設の特性を生かした運営体制の整備がされている		
災対03-01	熊本地震を踏まえた災害対策の充実・強化	防災課	熊本地震を踏まえ、区の災害対策の充実・強化が図られている		
災対04-01	避難行動要支援者の支援	防災課	関係団体との連携により、避難行動要支援者に対する適切な支援体制が整備されている		
災対04-02	災害協定の拡充	防災課	自治体や公的団体、事業者等との実効性のある協力体制が整っている		
災対04-04	災害時医療の確保	生活衛生課	発災時に適切に機能する災害医療救護体制が整備されている		

評価実施のチェックリスト

以下の各項は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分